

都留市の空に

ドクターヘリ

厚生省の試行的事業として、ドクターヘリコプター（通称▽ドクターヘリ）の運用が開始されました。このドクターヘリは、機内に医療機器を装備し、神奈川県伊勢原市の東海大学病院に待機していて、消防から要請があると同病院の救命救急センターの医師二名と看護婦（士）一名が乗り込み、こちらで指定したヘリポートまで飛んで来て救急隊から引き継ぎ、機内で応急手当をしながら東海大学病院救命救急センターまで搬送するものです。

ドクターヘリは当初、神奈川県と静岡県の一部で運用を開始されましたが、本年八月より山梨県の郡内地区もこの事業に加えられたので、消防署では東海大学病院救命救急センターと事故発生を想定したドクターヘリ要請のシミュレーションを実施して万全を期しております。このドクターヘリは出動要請を受け離陸すると僅か十五分で都留市に到着します。

ドクターヘリ要請基準

○運用時間

八時から十七時まで（昼間のみ）

○気象条件

パイロットが飛行可能と判断した場合に限る

○要請基準

通報により現場到着した救急隊の救急救命士の判断により、生命の危険が切迫しているか、その可能性のある傷病者または、特殊救急疾患（重症熱傷、減圧症など）の傷病者がドクターヘリ要請の対象になります。ただし、ドク

ターヘリ要請にあたっては、本人または、家族に事前にドクターヘリについて説明をして承諾が得られた場合のみ要請します。

秋の

全国火災予防運動

十一月九日から十五日まで、全国一斉に秋の火災予防運動が行われます。

今年の統一標語は

「火をつけた あなたの責任
最後まで」

住宅防火 いのちを守る 七つのポイント
（三つの習慣・四つの対策）

三つの習慣

- 寝たばこは、絶対やめる
- ストーブは、燃えやすいものから離れた位置で使用する
- ガスコンロなどのそばを離れるときは、必ず火を消す

四つの対策

- 逃げ遅れを防ぐために、住宅用火災警報器を設置する
- 寝具や衣類からの火災を防ぐために、防災製品を使用する
- 火災を小さいうちに消すために住宅用火災警報器を備える
- お年寄りや身体の不自由な人を守るために、隣近所の協力体制をつくる

一一九番の日

十一月九日は「一一九番」の日です。一一九番の通報は、落ち着いて正確に伝えて下さい。

消防活動で尊い財産を守ることや、尊い命や身体を守る救助活動は、一刻を争う時間との戦いです。

例えば、「一一九番」に火事を通報する時、場所や状況が伝えられなかった為に、消防署の出動が遅れ大火災になってしまった、ということが多々あります。

どうか皆さん一人ひとりの迅速適確な通報が有効な消防活動につながります。

「私は、あわてずに通報できる。火事や事故は、起こさないから必要ない」などと決めつけずに、何時、どこで起こるか分からない災害に対し、もう一度、次の通報要領を確かめておきましょう。

- 一一九番は落ち着いて正確に
- 目標物、番地、電話番号、何が燃えているのか正確に伝える
- けがや事故、病気の様子を見たままに伝える

特に携帯電話での通報は、複雑な場合（直接都留市の消防署へ、つながらないなど）がありますので、目標物などをメモしておいてください。早い通報速い避難で尊い命、財産を災害から守りましょう。



あわてず
正確に！

城下町奉行だより



交通死亡事故抑止期間

山梨県では十月一日から十一月三十日までの間を、交通死亡事故抑止期間に指定し、交通死亡事故の減少に努めています。

期間中の主なテーマは次の通りです。

- 高齢者の事故防止
- チャイルドシート着用の徹底
- 夜間における事故防止
- 飲酒運転の絶滅

雨天時の事故防止について

最近、都留市周辺では、雨天時の交通事故が増えています。雨天時には次のことに注意して運転しましょう。

- 路面は雨の降り始めが滑りやすい
- 「急」のつく動作はしない
- 車間距離を十分にとる
- 視界が少しでも「暗いな」と思ったら点灯を

